

招集日

令和6年2月21日(水)

議案

34件

〔 予算(10)、条例(21)、専決処分の承認(1)、事件議決(2) 〕

【主な内容】

- ・令和6年度行田市一般会計予算
- ・令和5年度行田市一般会計補正予算
- ・行田市犯罪被害者等支援条例

概要

(1)第8回補正予算額 **2億4,783万2千円**
＜一般会計 補正後累計 309億5,743万1千円＞

(2)第9回補正予算額 **12億438万8千円**
＜一般会計 補正後累計 321億6,181万9千円＞

第8回 価格高騰重点支援給付金事業

事業費：2億4,783万2千円

担当課：福祉課

住民税非課税世帯

- ・18歳以下の児童1人につき5万円

住民税均等割のみ課税世帯

- ・1世帯当たり8万円
- ・18歳以下の児童1人につき5万円

第9回 食の応援給付金事業

事業費：5,297万3千円

担当課：教育総務課

物価高騰の影響を受ける小中学生のお子さんがある子育て世帯を経済的に支援

給付金額：児童生徒1人につき1万円

給付時期：令和6年4月

(新小学校1年生は5月)

第9回 災害対策事業

事業費：100万円

担当課：危機管理課

能登半島地震を踏まえ避難所における生活環境の点検により、特に不足している「段ボールベッド」100台分の購入費用を措置



“新しい行田”元年

～ みなさんといっしょに～

子育て支援

教育の充実

雇用の創出
開発の促進

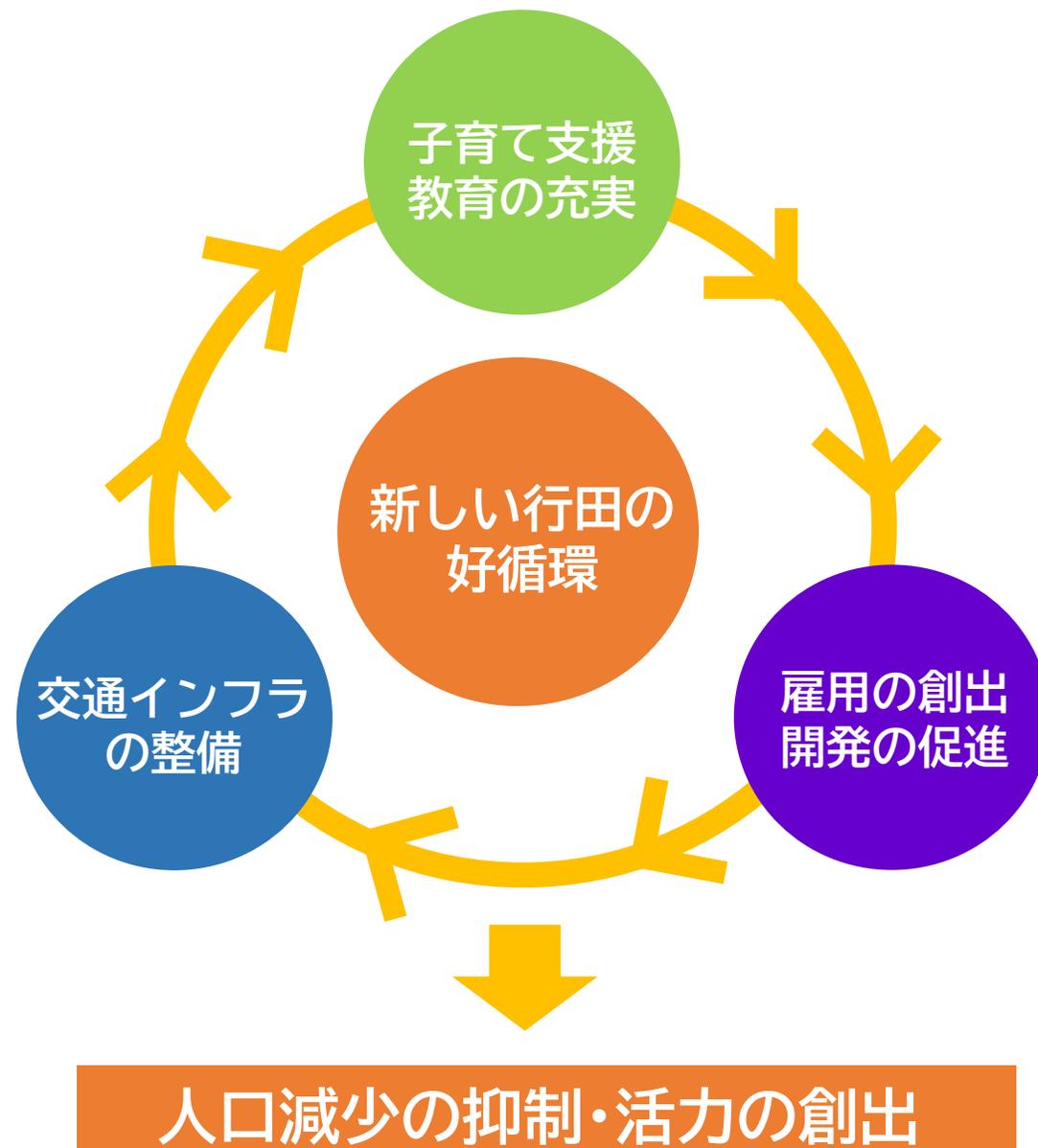
交通インフラ
の整備

一般会計 **286億円** 前年度比 **+5.2%**

(全会計合計 518億5,410万6千円 前年度比+2.8%)

**過去最大
規模**

本市の最も深刻な課題は人口減少である。特に若年層の減少は深刻であり、このままの状況を放置すれば本市の活力は一層低下する。こうした危機的状況を回避するためにまず取り組むべきことは、若年層の市外流出を抑制しつつ、本市への転入を促す社会動態の改善が必要である。子育て支援、教育の充実、雇用を生み出す企業の誘致や開発の促進、交通アクセスの改善などの施策を強力に進めるとともに、これらの施策を連動、循環させることで、外部からヒト・モノ・カネを呼び込む大きな力が生まれる。令和6年度予算編成は、市の10年、20年先を見据えた未来への投資を積極的に行い、こうした好循環の早期実現に最優先に取り組むこととし、限りある財源を重点的に配分した。

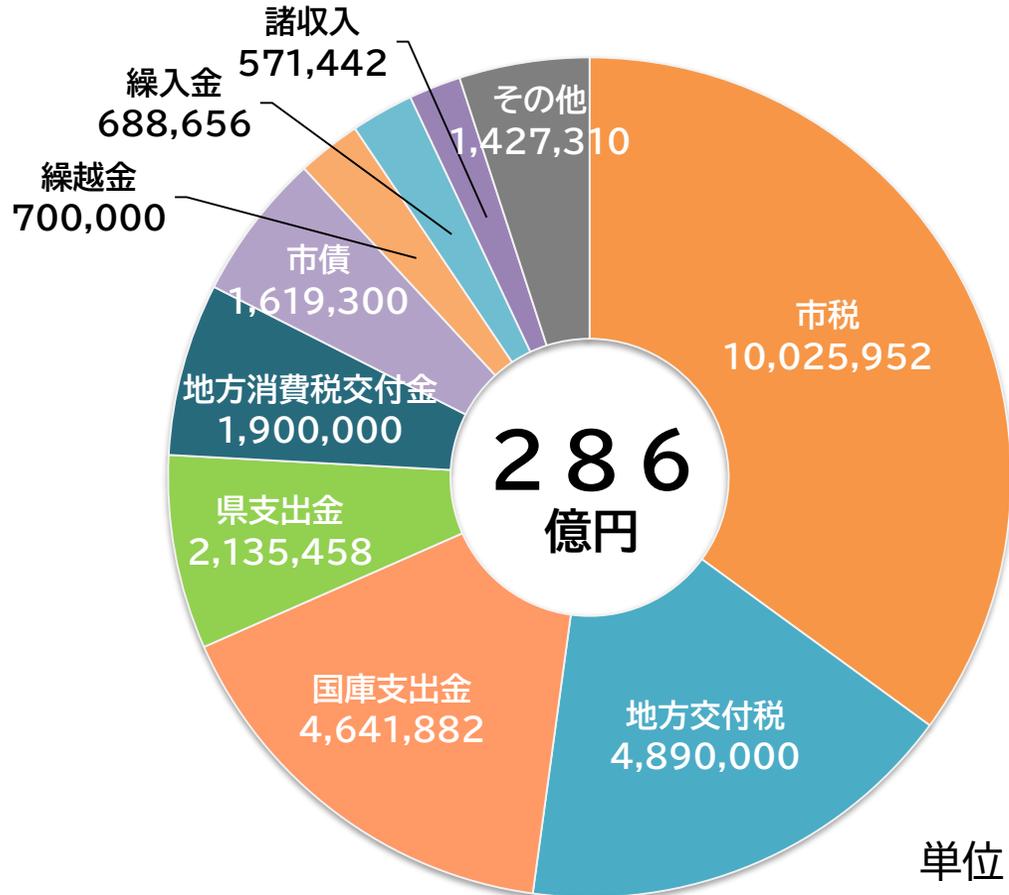


令和6年度 当初予算の特徴(一般会計)

資料3-3

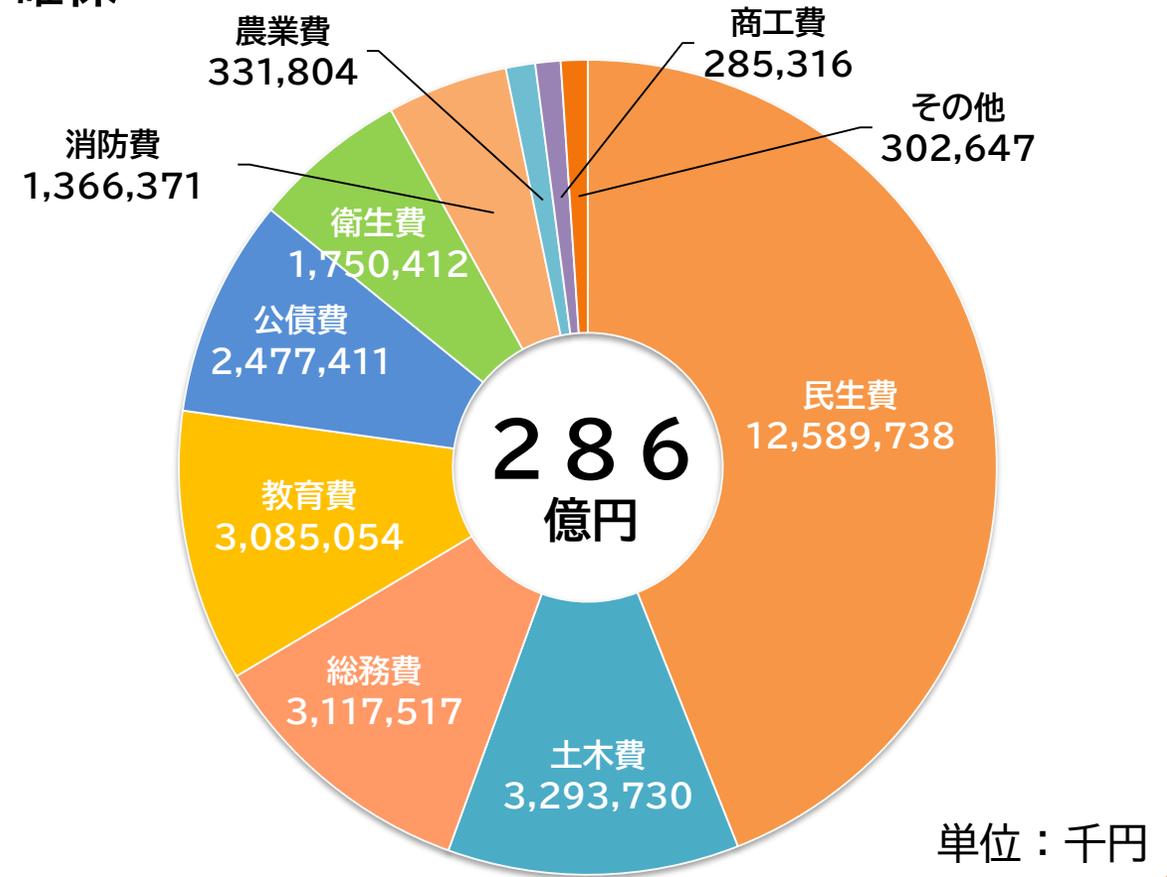
歳入

国庫支出金や県支出金、交付税措置のある有利な地方債などを積極的に活用し、財源を確保



歳出

新しい行田の好循環を実現するために、事業を前倒しするとともに、生活道路の予算を通年分確保



行田市なら

0歳から**18歳**まで

切れ目なく

サポート

◎幼児教育及び保育

これまで	産前	産後	0歳～2歳	3歳～5歳
	出産・子育て応援事業		支援制度なし	幼児教育及び保育無償化

これから	産前	産後	0歳～2歳	3歳～5歳
	出産・子育て応援事業		保育無償化 おうち子育て支援事業	幼児教育及び保育無償化

◎こども医療費

これまでも これからも	産前	産後	0歳～2歳	3歳～5歳	6歳～18歳
	出産・子育て応援事業		こども医療費無償化		

新規 3歳未満児保育料無償化
事業費：1億679万6千円 **0～2歳**

新規 おうち子育て支援
事業費：4,040万7千円 **0～2歳**

国に先駆けて所得制限のない
3歳未満児保育料無償化を実施
開始時期：令和6年4月～



未就園の3歳未満児を対象に
「こども誰でも通園事業」を開始

- ・おうち子育て支援金
- ・旧忍町信用組合店舗利用券の支給



拡充 病児・病後児保育
事業費：4,715万6千円

0~12歳

新たに病児保育施設を整備する
医療機関を支援
市内の病児保育施設が2施設に



継続 子ども医療費
事業費：2億2,416万2千円

0~18歳

行田市に住んでいれば
0歳から18歳まで
子ども医療費が無償



拡充 学童保育
事業費：2億7,185万9千円

6~12歳

埼玉小学校内に
埼玉第二学童保育室を開設
「待機学童ゼロ」



全20か所、総定員990人



拡充 義務教育学校再編 事業費：136万5千円

公立小中学校を
義務教育学校3校に再編



- ・保護者や地域住民等への説明会の実施
- ・再編計画(骨子編)の策定及び個別計画の作成 ほか

拡充 水泳授業民間委託 事業費：1,482万3千円

民間スイミングスクールを利用し
天気や季節に左右されない水泳授業を実現

実施学校：南小、見沼小（令和5年度～）
北小、忍小（令和6年度～）



拡充 英語のできる行田っ子 事業費：5,173万5千円

外国語指導助手(A L T)を増員
小中学校に加え
全幼稚園に活きた英語教育を広げる
英語のできる行田っ子を育てる



子どもを通わせたい！
質の高い学校教育を実現します



新規 若者移住促進

事業費：600万円

若者の移住を促進するため、奨学金返還支援金を交付

支援金額：奨学金の返還額の1/2（年上限12万円）

支援期間：初回の申請年度から最大3年間



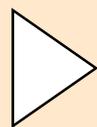
市内に就労しなくても、
住むだけでOK！

新規 企業誘致候補地先行試掘調査

事業費：495万5千円

市において、企業誘致候補地の先行試掘調査を実施

埋蔵文化財の
有無を確認



企業に
情報を提供

拡充 起業家支援

事業費：902万8千円

市内空き店舗を利用して新たに事業を開始する方

改装費用の補助上限額を 50万円 → 100万円

新規 公的資格等取得支援

事業費：110万円

市民向け

就職に必要な資格取得の費用の一部を補助

市内企業向け

業務に必要な資格取得の費用の一部を補助

継続 攻めの農業支援

事業費：600万円

生産方法の改善やスマート農業の導入などを行う
農業者を支援

新規 乗合型AIオンデマンド交通運行

事業費：3,794万2千円

電話やスマホで予約可能な
新たな乗合型交通モビリティを導入

令和7年1月運行開始予定



拡充

生活道路等整備

事業費：6億7,709万円

段階的に措置していた予算を
当初予算で通年分確保



17号バイパス高速道路化

▶R5.11月 国土交通副大臣へ要望

▶「チーム行田」

行田市、市議会、商工会議所、建設・運輸関係
自治会連合会、PTA連合会

継続 忍川等治水対策 事業費：1億6,277万円

埼玉県が実施する「治水対策事業」に併せて治水対策事業を実施

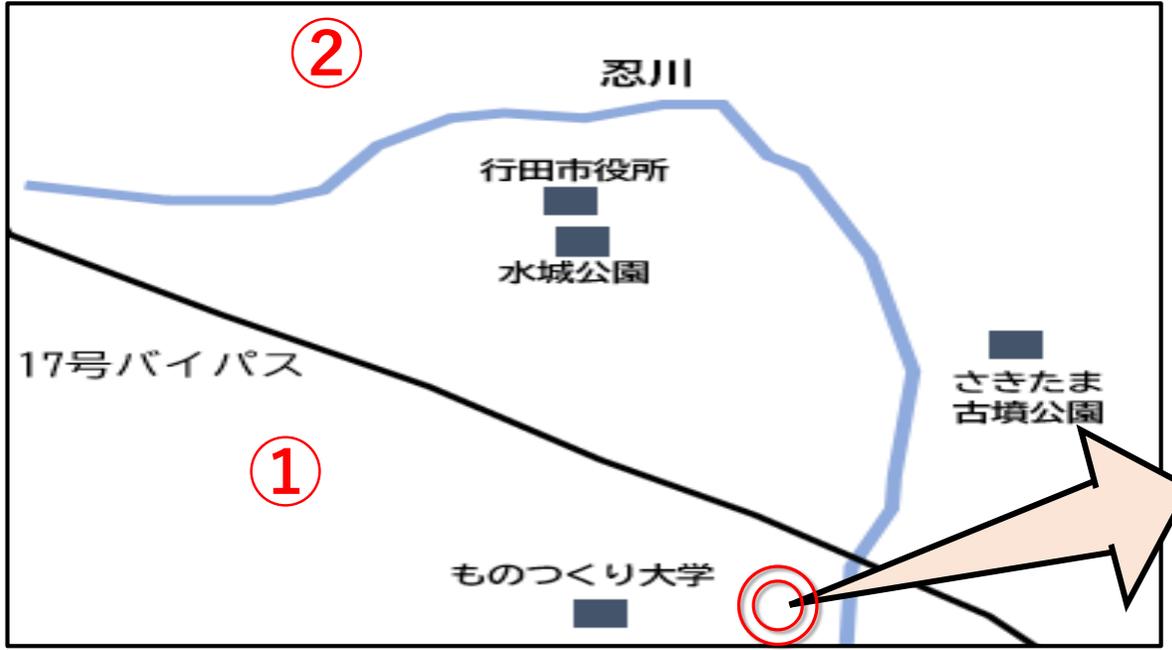
- ①校庭貯留工事設計 (泉小学校)
 - ・忍小学校 (令和4年度竣工)
 - ・南小学校 (令和5年度竣工)



継続 田んぼダムの整備 事業費：2,070万円

大雨や台風などによる河川流域への水害の軽減を図るため田んぼダムを整備

- ②工事実施場所
忍川流域の星宮地区16ha



下忍調節池 24ha
平時の底地利用を検討

新規 防犯カメラの設置

事業費：200万円

交差点などに防犯カメラを設置



新規 住宅用防犯カメラ設置費の補助

事業費：150万円

住宅に防犯カメラを設置する方に
補助金を交付

補助対象者：自己用住宅に住む方
補助率：1/2
上限額：3万円



継続 防犯灯設置・電気料の補助

事業費：1,470万円

自治会が管理する防犯灯の設置費用と電気料を補助

新規 特殊詐欺等対策機器の購入費補助

事業費：100万円

振り込め詐欺等の対策機能を持つ固定電話機等の
購入費用の一部を補助

補助対象者：65歳以上の高齢者世帯、
日中に高齢者のみとなる世帯

補助率：1/2
上限額：1万円

【対策機能例（自動応答）】
この通話は防犯対策のため
録音させていただきます。



実現します！
「安全・安心なまち」



新規 総合体育館空調整備

事業費：400万円

総合体育館に空調設備を整備
令和6年度は調査設計を実施

設置場所：メインアリーナ
サブアリーナ
柔道場 剣道場



新規 小動物(ペット)火葬棟整備

事業費：4,500万円

斎場西側駐車場に小動物(ペット)火葬棟を整備

スケジュール
令和5年度 調査設計
令和6年度 工事着手
令和7年度 工事完了

最期まで
見届けたい



新規 トイレ洋式化

事業費：5,140万円

施設の和式トイレを洋式化

実施場所
商工センター (洋式化8基)
産業文化会館 (洋式化10基、便座改修16基)
はにわの館 (洋式化2基)
古代蓮の里C棟トイレ (洋式化3基)



実現します！
「みんなが気持ちよく暮らせるまち」



新規 行政手続きオンライン化の促進 事業費：250万8千円

LINEを活用し、いつでもどこでも行政手続きが可能に！

- ▶気軽に問合せ！
チャットボット機能
- ▶対話型で簡単！
申請・届出
- ▶写真や位置情報を送信
通報機能
- ▶素早く簡単！
相談予約



拡充 行政事務のペーパーレス化 事業費：1,472万9千円

行政事務の更なるペーパーレス化を実施

- ・介護認定審査会オンライン化
- ・電子契約システムの導入
- ・ペーパーレス会議

